

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

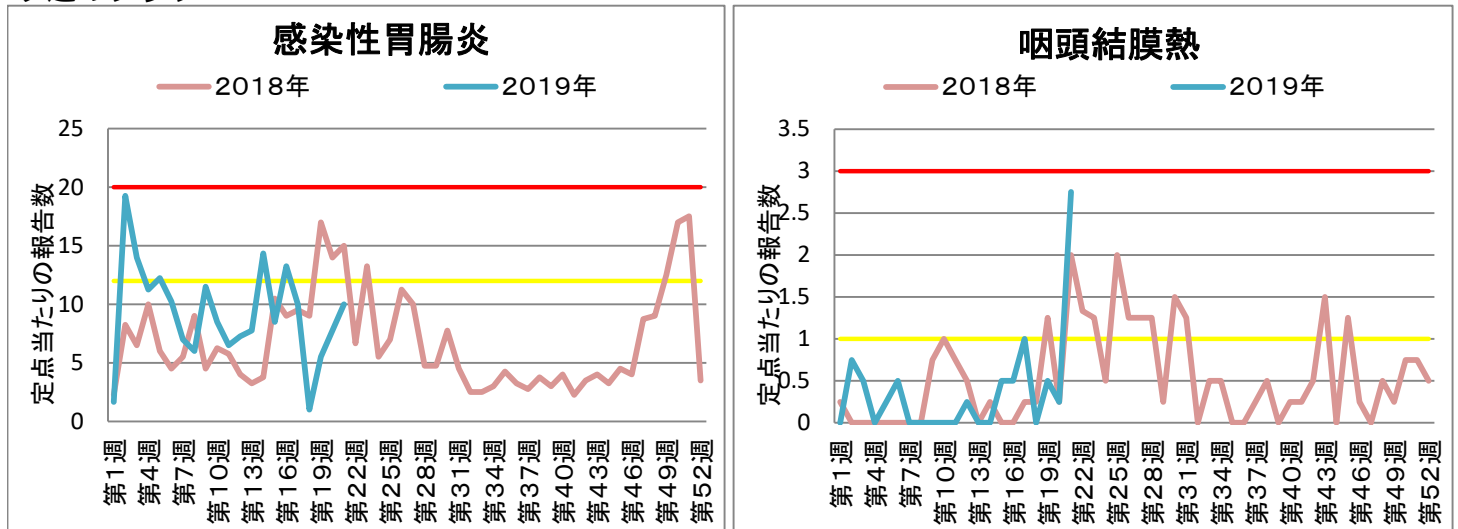
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 21 週 2019年5月20日 ~ 2019年5月26日

今週のコメント

- 感染性胃腸炎の報告が増加しています(定点あたり10.00)。カキ等の魚介類はなるべく火を通し、嘔吐や下痢時の手洗いをしっかり実施してください。
- 咽頭結膜熱の報告も増加しています(定点あたり2.75)。この疾患は発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性感染症で、アデノウイルスが原因です。夏期に流行することがあり、プール熱とも言われます。感染経路は飛沫感染と接触感染です。
- 腸管出血性大腸菌感染症が1例報告されました。O26というタイプで、先月保育所で発生した菌とは種類が違います。ご注意ください。
- 5月24日の厚労省からの発表によると、引き続き風疹と伝染性紅斑の報告が多いとのこと。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	1.00	伝染性紅斑	1.00
RSウイルス感染症	-	突発性発しん	0.75
咽頭結膜熱	2.75	ヘルパンギーナ	3.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	流行性耳下腺炎	0.75
感染性胃腸炎	10.00	急性出血性結膜炎	0.25
水痘	0.50	流行性角結膜炎	-
手足口病	0.25		
1~4類、5類全数報告疾病			
腸管出血性大腸菌感染症(1人)			

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

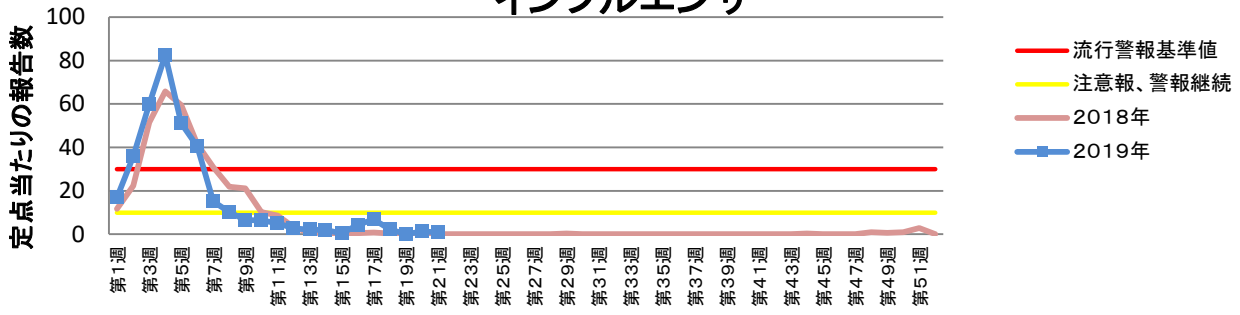
* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
眼科定点 : 1箇所

参考資料等

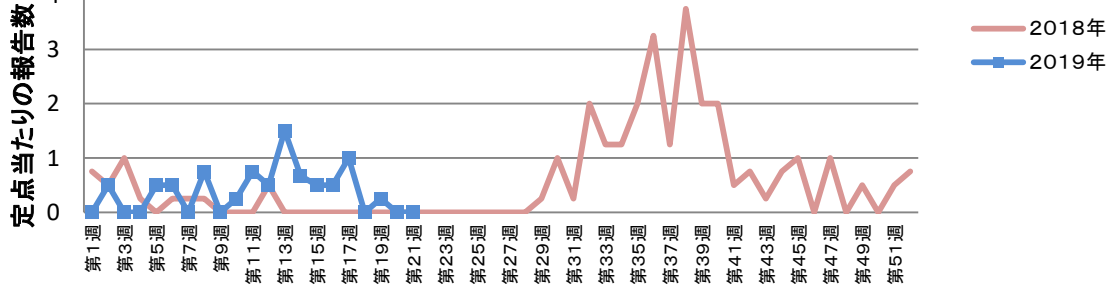
報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

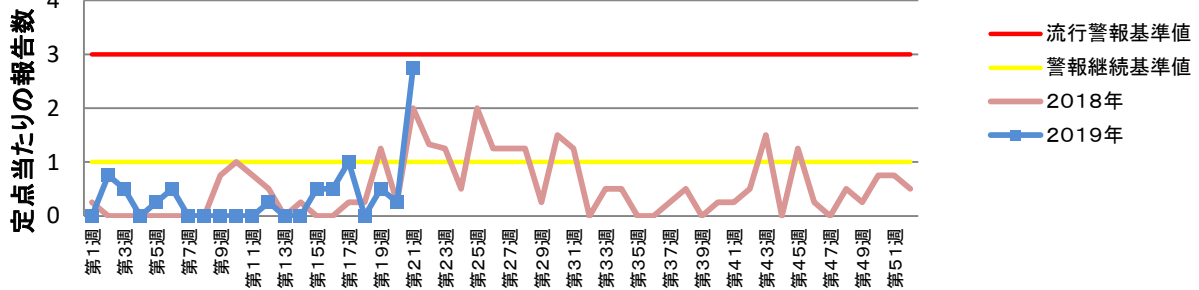
インフルエンザ



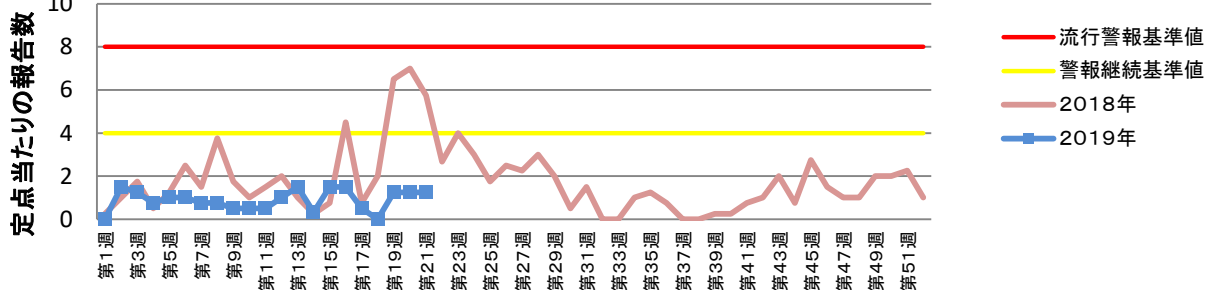
RSウイルス感染症



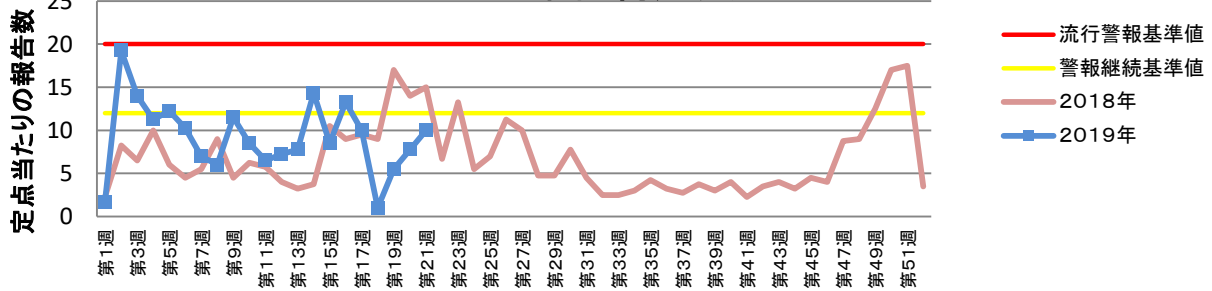
咽頭結膜熱



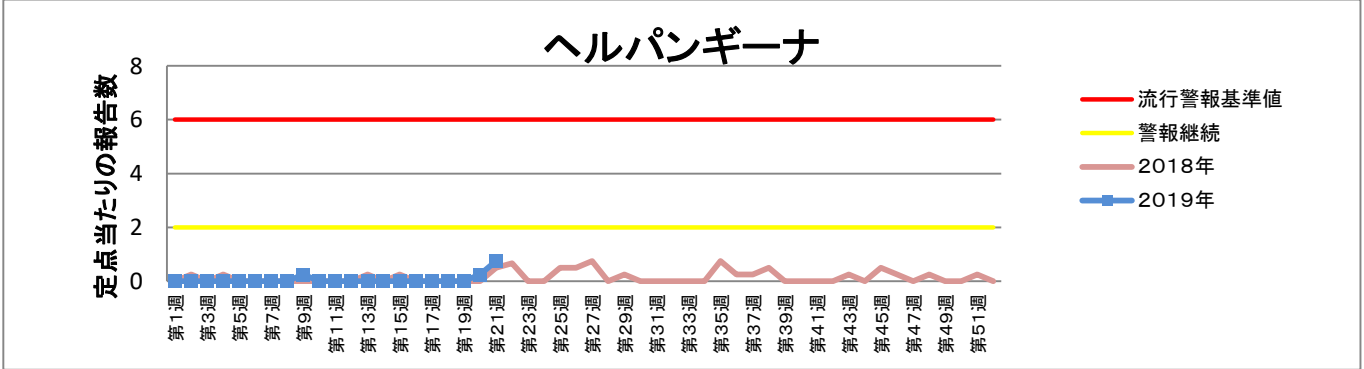
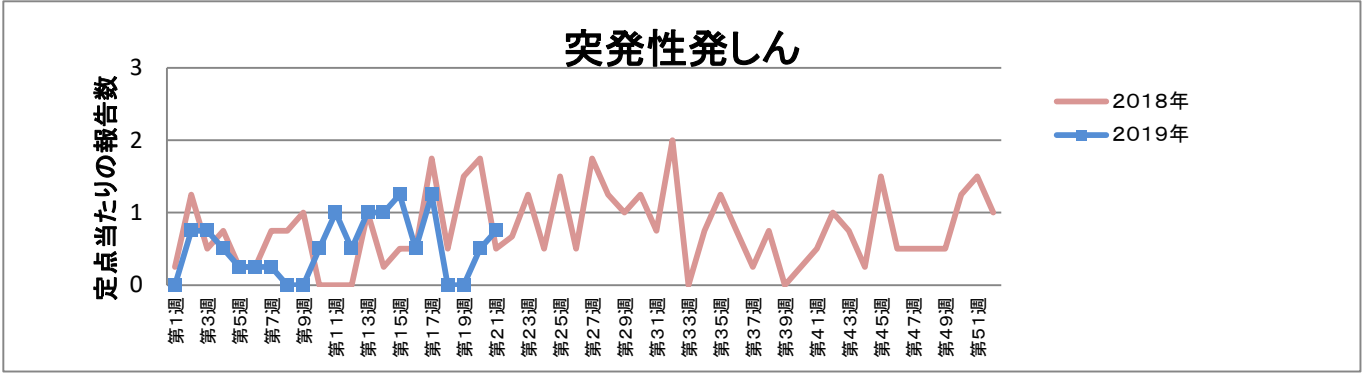
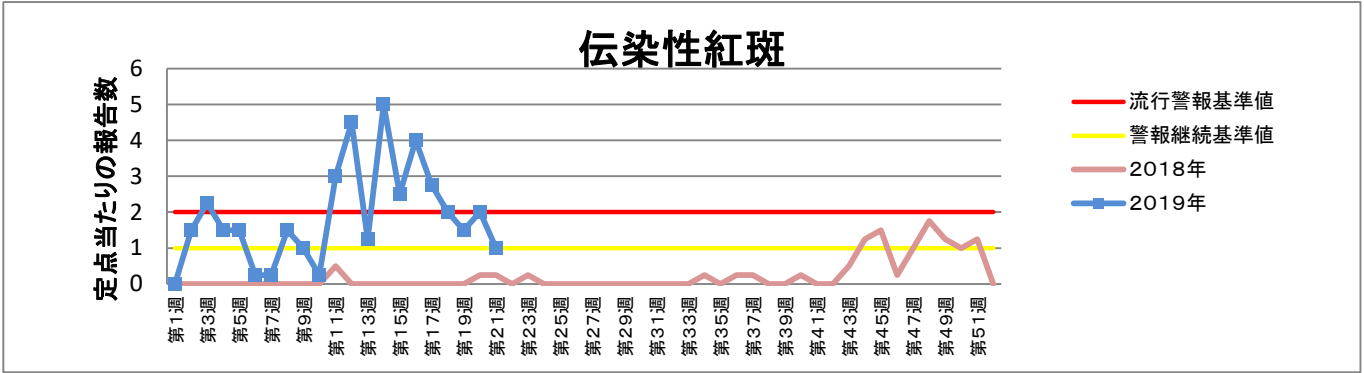
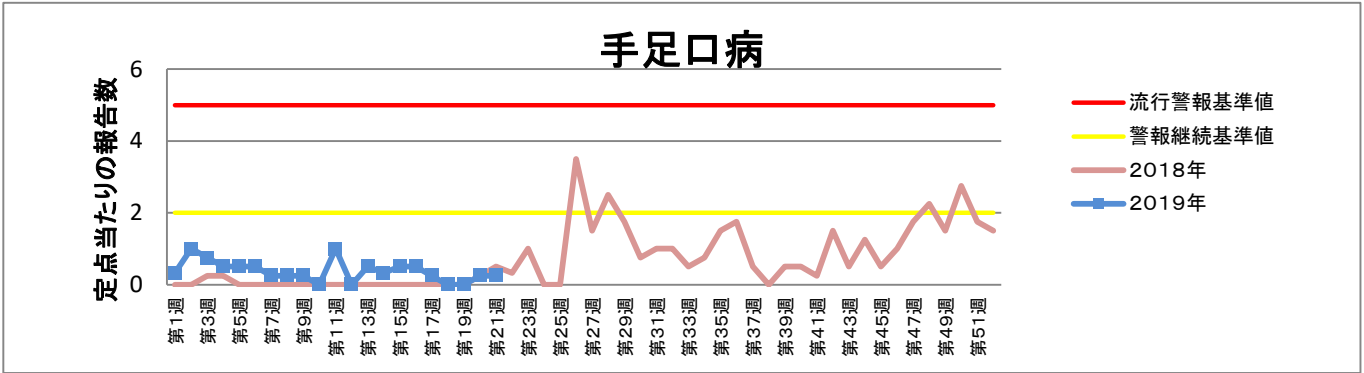
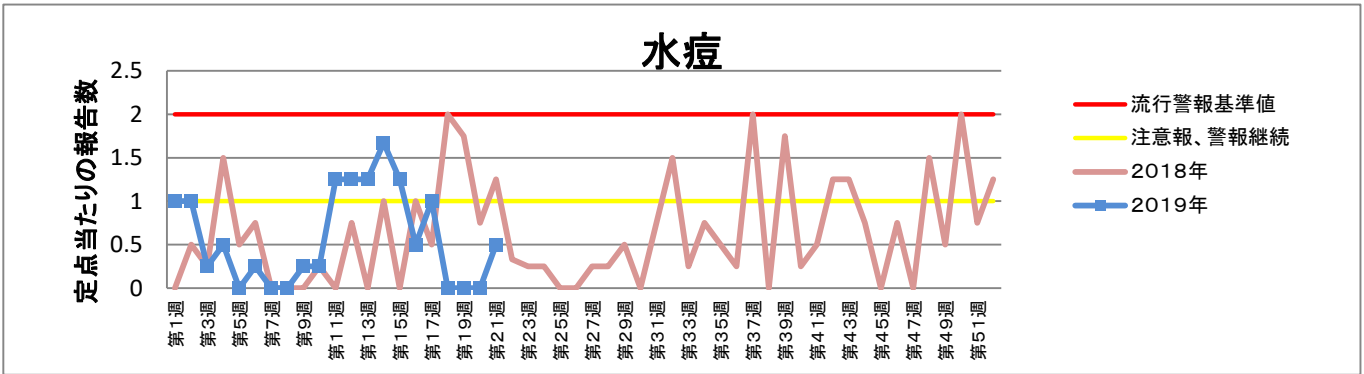
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎

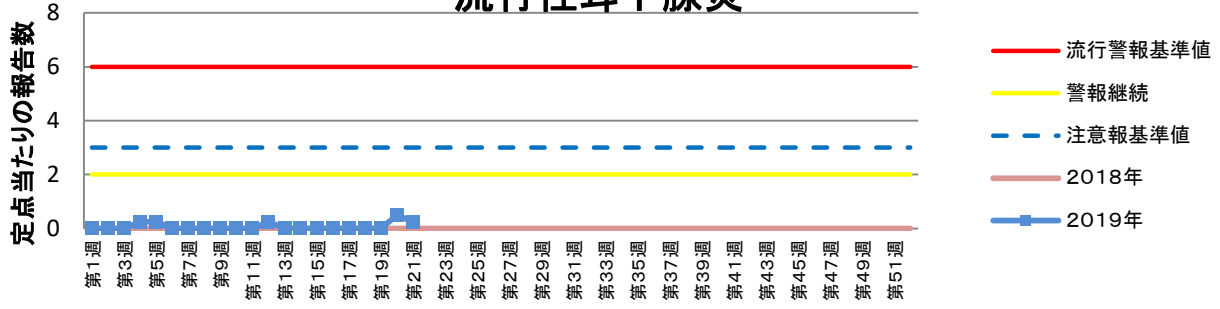


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

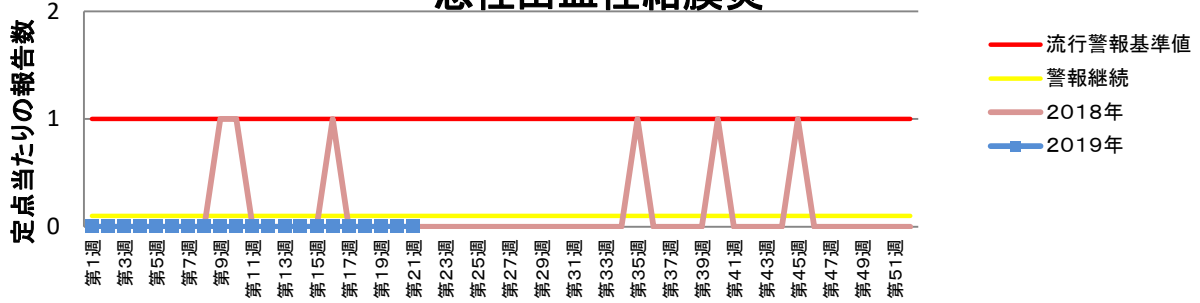


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

